TSUNAGU
2026 11 vol.165

PICK UP

特定非営利活動法人 えんねこ







豊田市では多くの猫が殺処分されてきましたが、処分を続けても野良猫の数は減りませんでした!!

私たちは、正しい地域猫活動の普及や不適切な飼養の改善、保護猫譲渡会の開催などを通じて、野良猫問題の解決と動物福祉の向上に取り組んでいます。特に、野良猫の繁殖を防ぐためのTNR（捕獲・不妊去勢・元の場所へ戻す）と地域猫活動を支援し、殺処分や交通事故の減少、衛生環境の改善を進めています。日本で殺処分される多くが野良猫、とりわけ子猫であり、すべてを保護することは現実的に困難です。だからこそ、新たな命を不幸な環境に生み出さない仕組みづくりが不可欠です。TNRと地域猫活動は、繁殖・鳴き声・ふん尿などの地域課題の改善にもつながります。

「不幸な命を増やさない。」その想いを胸に、人と猫がともに安心して暮らせる地域社会の実現を目指し、活動しています。

Information

動物福祉の普及と正しい地域猫活動の普及、そして豊田市の『地域猫活動支援事業』をはじめる市民のみなさまのサポートを行っています

Email:enneko-project@outlook.com

公式HP　Instagram　公式LINE　公式X

11 住み続けられるまちづくりを

令和9年度豊田市市民活動促進補助金の申請が始まります

豊田市が「市民と行政の共働によるまちづくり」を目指すうえで、まちづくりの大きな力になる市民活動を行う団体に対し、補助金を交付します。

対象団体：豊田市内で特定非営利活動促進法に掲げる分野に関する市民活動を現に行っている会員５名以上で構成される任意団体やNPO法人等

◆事前相談期間：令和8年11月1日(日)～12月10日(木)
※事前相談申込締め切りは11月20日(金)まで
◆申請期間：事前相談終了後～令和9年1月13日(水)
※事前相談を受けていないと申請ができません

豊田市HP
豊田市市民活動促進補助金

事前相談申込サイト

詳細は豊田市HPから令和9年度豊田市市民活動促進補助金募集要領をご覧ください

部門名	設立年数	補助期間	補助率
はじめの一歩部門	５年未満 （申請年度で）	２か年　※1年ごとの申請が必要 （1回体1回限り）	1年目：10万円以内（補助率10/10） 2年目：5万円以内（補助率10/10）
活動継続部門	規定なし	２か年　※1年ごとの申請が必要 （1回体1回限り）	１年目：20万円以内（補助率2/3） ２年目：10万円以内（補助率1/3）
新規事業チャレンジ部門	規定なし	３か年または２か年 ※1年ごとの申請が必要 （同一事業1回限り）	３か年：全体で60万円以内（補助率2/3） ２か年：全体で40万円以内（補助率2/3）

はじめよう　プロボノ～実践者3人が語るはじめの一歩～を開催します!

「自分には何ができる？」から、始めてみませんか？

「好きや得意を活かして、地域のために何かしてみたい」
「仕事以外でも、自分らしい生き方を実践したい」
「社会課題に取り組みたい。でも、何ができるかわからない」
そんなあなたへ。3人の実践者の話を聞きながら、はじめたきっかけや、実際にやってみて感じたリアルな声に触れてみませんか。

◆開催日時：令和8年11月14日(土)
13:30～15:30
◆場　　所：とよた市民活動センター
ホール
◆費　　用：無料
◆定　　員：20人(先着順)

START HERE

情報サイト掲載ページはこちら

申し込みはこちら
11/7まで

プログラム

13：00　受付開始
13：30　第1部
プロボノトークセッション
14：30　第2部
スキル棚卸し＋セッション
15：10　第3部
プロボノ・ちょいボラ団体紹介
15：30～16：30
入退場自由の交流会

プロボノって？

仕事で培ったスキルや経験だけでなく、「遊び・学び・仕事」など、人生経験を社会で活かす取り組みのひとつです



【問合せ】　☎0565-36-1730
とよた市民活動センター　✉ tec@city.toyota.aichi.jp

25周年記念イベントの準備中!　豊田市郷土史研究会×トヨタの従業員プロボノ





豊田市郷土史研究会25周年に向けて準備進行中！

豊田市郷土史研究会では、10月25日（日）に豊田市博物館で開催する25周年記念イベントに向けて、トヨタの従業員プロボノと連携しながら準備を進めています。
その取組の一環として、7月15日に寿恵野小学校を訪問しました。当日は、会場で放映予定の「郷土史かるた」の音声収録を実施し、子どもたちの元気な声を録音することができました。また、団体とプロボノが協力して制作した紙芝居も披露し、子どもたちが地域の歴史や文化への関心を深める機会となりました。
団体とプロボノがそれぞれの強みを持ち寄りながら進める今回の取組は、地域の歴史や文化を未来へつなぐ新たな一歩となっています。
25周年記念事業でのお披露目が今から楽しみです！

登録団体が助成金に採択!　とよた市民活動情報サイトでも情報掲載中

とよた市民活動センター登録団体が助成金の交付を受けました。助成金の活用による地域課題の解決や、市民活動のさらなる発展が期待されます。とよた市民活動センターでは、今後も情報提供や相談対応などを通じて、団体の取り組みを引き続き応援していきます。また、とよた市民活動情報サイトには助成金や補助金に関する情報を多数掲載しています。活動の参考としてぜひご活用ください。

特定非営利活動法人ゆめばレット
R6年度
・ボランティア活動助成金
・一食地域貢献プロジェクト
R7年度
・ボランティア活動助成金
・一食地域貢献プロジェクト

特定非営利活動法人Earth as Mother（アース　アズ　マザー）
R6年度
・農林水産省交付金事業公募2月、3月
R7年度
・愛知県住宅計画課委託事業（日進市都市計画課協働）
・農林水産省交付金事業公募2月、3月

豊田市美術館ガイドボランティア自主グループ「アートフレンド」
R7年度
・豊田信用金庫「とよしん育英財団」

一般社団法人かのこ
R6年度
・WAM助成（社会福祉振興助成事業）
R7年度
・午賀はがき寄付金
（日本郵便年賀寄付金）

情報サイト・補助金情報はこちらから

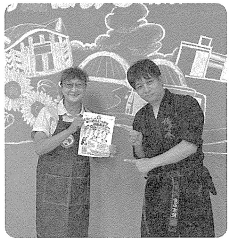
※とよた市民活動センターに報告いただいた団体のみ掲載しています

なんかつながる受付スタッフ日記（担当:アケちゃん）



アケちゃん…日常的に人と人とをつないでいたので「つながることを仕事にできたら」と思っていた頃、ちょうどスタッフ募集があり、応募して働き始めました。受付スタッフとして3年目になります。週に3～4日はとよた市民活動センターにいるので、気軽に話しかけてね～♪

受付に立つようになってから、これまで団体名だけ知っていた方とも自然と会話が生まれ、活動内容やメンバーの人となりを知る機会が増えました。中でも優心会さんの空手講師の方とは、受付で何度かお話しするうちに、子どもに関わる活動にも力を入れていることを知りました。ちょうど運動に関する講師を探していたタイミングだったこともあり、思い切ってお願いしてみたところ、快く引き受けてくださり、講座開催へとつながりました。
受付での何気ない会話から、その方の活動を知ることができ、ちょうど探していた講師をお願いすることができました。こうした出会いが、実際の活動にもつながっていくことも、受付スタッフとして感じるうれしい瞬間です!!




とよた生きがいネットワーク
『おりがみ四季部』


劇団３～SUN～


豊田・みよしおやこ劇場


BONダンス


『豊田市東口広場座談会』



第10回『お湯はある』

新規登録団体紹介

宮前の森林（もり）倶楽部



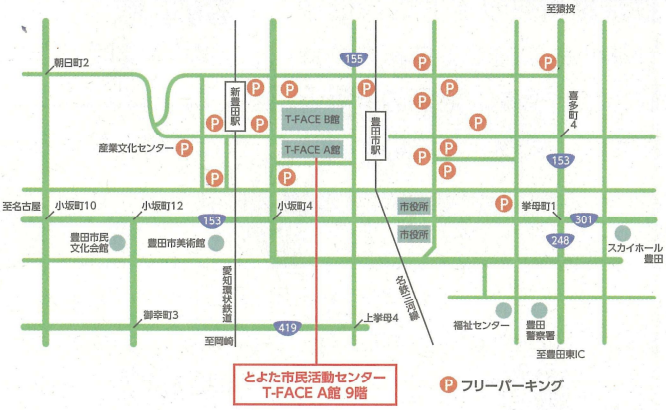
私たちは、五ケ丘団地の西に広がる「宮前の森林」を「楽しめる雑木林」として保全・整備し、合わせて「里山の恵み」を理解してもらう活動をしています。
「ビオトープ」を憩える場として整備、里山の手入れで「ササユリ」を復活、除伐した「コナラ」で炭焼きなどを行い、また「クラフト講座」を益富交流館などで実施しています。

うめつぼ広場実行委員会



私たちは子どもから子育て世代・高齢者まで誰もが気軽に集える地域の居場所「うめつぼ広場」を2023年4月から運営し、4年目を迎えました。
毎月プチイベントやカフェ・マルシェ・傾聴コーナー・うめつぼ保健室を開催しています。8月は子ども夏まつり、12月にはクリスマスフェスタを行います。子ども食堂では梅ケ丘学園の子どもたちと毎月一緒に料理と食事をします。

周辺案内図



編集・発行　とよた市民活動センター
（豊田市役所　地域活躍部　地域交流課）

開館時間　午前10時～午後10時
相談・問合せ　午前10時～午後5時15分
休館日　火曜日、年末年始

〒471-0026 豊田市若宮町1丁目57番地1
T-FACE A館　9階
☎ 0565-36-1730
0565-34-0015
tec@city.toyota.aichi.jp
https://www.toyota-shiminkatsudo.net